

あいさつする会長の石川氏(左上) 講演会で司会をする鈴木良祐氏(右上) チトカラ大学のグローバルウィークを説明する志賀氏(左下) 菓子と飲み物は講演会の恒例となった(右下)



技交研=GRROC

6人の短期留学支援 志賀教授が大学の国際化語る

群馬地区技術交流研究会の第2回講演会と25周年記念事業・短期留学報告会が11月20日、桐生市天神町の群馬大学桐生キャンパス7号館で開催された。志賀教授が大学の国際化について話した。

群馬地区技術交流研究会の第2回講演会と25周年記念事業・短期留学報告会が11月20日、桐生市天神町の群馬大学桐生キャンパス7号館で開催された。志賀教授が大学の国際化について話した。

国、マレーシアとの関係や、国際認証であるJABEE(日本技術者教育認定機構)の重要性などが説明された。

最近協定を締結したインドネシアのチトカラ大学で行われた「10th Global Week」というユニークな取り組みについても報告。53大学、72教員、22カ国から、2008年に決定された国の留学生30万人計画に沿って、受け入れ留学生数が増加する中、待ったなしの大学の国際化の状況が説明された。

研究会長の石川起夫氏が6人に支援金を授与した。渡航先は中国、ベトナム、フィリピンの3カ国。という英文名になった。

群馬地区技術交流研究会は「Gunma Regional Research Organization for Cooperation (GRROC)」と改称された。

11回目の講演会開催
複材懇 石飛氏ら3氏語る

11月30日、群馬大学桐生キャンパスの桐生市天化学研究所高分子化学ラボで第11回複材懇(複材懇)が開催された。石飛氏ら3氏が講演した。

千葉大の植物工場視察
地中熱研 導入促進へ計画のひな型も

地中熱利用研究会は10月19日、千葉県柏市にある千葉大学の植物工場を視察した。8人が参加した。

秋山氏は新しいポリウレタン(製造法として、炭酸エスデルまたは尿素を利用してアミノ基をカルバメート基またはウレイド基へと変換した後、ポリオールとの重縮合を行うことによってポリウレタンを合成する製造プロセス)およびその利点を紹介した。

参加人数は41人だった。

加速度センサでワークショップ

科技振 平成のセミナー終了

群馬大学大学院理工学府知能機械創生部門准教授の中沢信明氏による「加速度センサのしくみと応用」のワークショップが1月25日、同大学桐生キャンパスで開かれた。群馬大学科学技術振興会の中沢信明氏による「加速度センサのしくみと応用」のワークショップが1月25日、同大学桐生キャンパスで開かれた。

加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。

加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。

加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。

加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。

加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。加速度センサは、加速度、傾斜角、衝撃、振動を感知して、作用した力の大きさを計測するもの。

化技懇など3団体



研修懇親会で講演する産総研の西岡氏

「北関東地区化学技術懇話会」、「化学工学学会」など3団体による「マイクログ波テーマに研修・懇親会」が11月15日、宇都宮大学陽東キャンパスアカデミアホール(栃木県宇都宮市)で開催された。

「新しいレオメータの開発について」と題した西岡氏の講演では、従来のレオメータに比べて安価で性能のよい共軸二重円筒回転粘度計型レオメータの特徴と測定例などについての説明があった。

講演終了後の討論では、マイクログ波照射やマイクログ波加熱に特有な現象、低粘度試料の測定や測定時間、試料サンプル量などに限らずの活発な質疑応答があった。参加者は25人だった。

宇都宮大学大学院准教授 佐藤正秀

3氏の発表に質疑応答

「北関東地区化学技術懇話会」、「化学工学学会」など3団体による「マイクログ波テーマに研修・懇親会」が11月15日、宇都宮大学陽東キャンパスアカデミアホール(栃木県宇都宮市)で開催された。

講演終了後の討論では、マイクログ波照射やマイクログ波加熱に特有な現象、低粘度試料の測定や測定時間、試料サンプル量などに限らずの活発な質疑応答があった。参加者は25人だった。

宇都宮大学大学院准教授 佐藤正秀

宇都宮大学大学院准教授 佐藤正秀

ワークショップの様子



中沢信明氏が加速度センサの仕組みを説明した

中沢信明氏が加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。中沢信明氏は、加速度センサの仕組みを説明した。

関山哲雄氏の講演風景

